

かわらばん

シンポジウム「多文化共生ってなんだろう？」を開催！

2026年2月22日（日）13：00～、九州ビルで第3回目となるシンポジウムを開催しました。福岡県行政書士会主催、(公財)福岡県国際交流センター・(公財)北九州国際交流協会共催の本イベントには、福岡赤十字病院や福岡出入国在留管理局のほか多数の関係団体、日本で暮らす外国人の方々や多くの市民の方が参加しました。会場には笑い声が起きる場面も度々見られ、活気に満ちた交流が行われました。



第1部：基調講演／第2部：留学生のスピーチ／第3部：活動紹介

第1部では古城良副会長が基調講演「多文化共生って、他文化との共生？」を行い、第2部では外国人留学生が日本語でスピーチを行いました。第3部では福岡出入国在留管理局や福岡赤十字病院が、それぞれに行う取り組みを紹介。多文化共生とは何か、一人ひとりが自分なりの「共生」を考える時間となりました。



アイスブレイクでは、クイズで会場に一体感が生まれ、大いに盛り上がりました。

第4部：トークセッション／第5部：各機関とのおしゃべりタイム

第4部、日本で暮らす外国人とのトークセッションでは、高校生の「若者に求めるものは？」との質問に大人たちが真剣に答える場面も。第5部も熱気そのままに豊かな交流の場となりました。



ネパール人のサミルさん（一番左）とアフガニスタン人のジシャンさん（左より二人目）



第5部の分科会は、各団体の方のお話を聞いたり、質問ができる時間でした。



運営を担当したのは、福岡県行政書士会国際渉外部です。